授業9-1	中間発表の振り返りとピボット		
ねらい	中間発表を振り返り、自分のビジネスアイデアの改善	教材	ワークシート1枚
	点を見付けさせる。また、ピボットの重要性を理解さ		
	せる。		

展開時間	指導内容	留意事項		
	1 中間発表を確認させる。			
導入 5分	・中間発表を振り返り、改善点を見付けさせる。			
	2 [ワーク①]8 – 1 で考えた商品やサービスを改善しよう。			
展開 1 20分	(1)商品またはサービスを入力させ、(2)商品概要を説	・8 – 1 で考えたビジネスアイデアと		
	明させる。(3)使用時の状況と期待される効果を考えさ	中間発表の結果を結び付けさせ変化さ		
	せる。(4)類似商品を挙げさせ、(5)独自のアイデアを	せる(ピポッド)重要性を理解させる。		
	膨らませる。			
	(個人10分)(グループ共有10分)			
	3 [ワーク②]ピボットの事例から気づくことを箇条書きで記入しよう。			
展開 2 20分	・ピポットの事例を説明する。	・自分の内発的な動機を大切にさせつ		
	・それぞれの事例から気付いたことを入力させる。	つも、アイデアを見直し、新たな方向		
	(個人10分)(グループ共有5分)(クラス共有5分)	に進む思考の幅を広げさせる。		
	4 [ワーク③]本時の振り返り			
まとめ 5分	・本時の気付きを記入させる。	・ピボットについて理解できたか確認		
	(個人5分)	し、必要に応じて再度説明を行う。自		
		身のビジネスアイデアにもピボットを		
		加えていく重要性を伝える。		